

知っているようで知らない『砥粒の性質』

砥粒加工において、砥粒は極めて重要な要素である。このため、砥粒の性質について正しく理解することは、研削加工および研磨加工の高効率化や高精度化を進める上で、大変重要となる。砥粒は、 Al_2O_3 系、SiC系などの普通砥粒、ダイヤモンドならびにCBNの超砥粒に分類できる。さらに、化学作用を発現して高い加工面品位を高効率で得ることができる砥粒も存在する。これらの“砥粒”は、要求される加工精度や加工能率に応じて、適切に選択されることが望ましい。本研究会においては、この砥粒にフォーカスし、知っているようで知らなかった砥粒の性質について、改めて理解を深めたいと考え、各分野の専門家である4名の講師の方々にご講演を頂く。

主 催：公益社団法人 砥粒加工学会 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

共 催：公益社団法人 精密工学会 超砥粒ホイールの研削性能に関する研究専門委員会

日 時：2020年8月28日(金) 13:00～17:00

開催に関する詳細情報は、参加希望者に後日通知します。



13:00～13:05 開会挨拶

13:05～13:55 <講演1> 「超砥粒の製造現場と品質管理に関する新たな取り組みについて」

株式会社グローバルダイヤモンド 小杉 剛 氏

13:55～14:45 <講演2> 「遊離砥粒 その性質と選定方法」

株式会社フジミンコーポレーテッド 高見 信一郎 氏

14:45～15:05 <休 憩>

15:05～15:55 <講演3> 「統計的な粒子形態分析とラマン分光法の複合解析によるダイヤモンド砥粒の強度等の評価事例」

スペクトリス株式会社 笹倉 大督 氏

15:55～16:45 <講演4> 「砥粒加工における砥粒が発生する化学作用」

株式会社ノリタケカンパニーリミテド 佐藤 誠 氏

16:45～16:50 閉会挨拶・事務連絡

17:30～19:30 技術交流会：なし

参加者：92回研究会は、原則として「次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会会員」および「超砥粒ホイールの研削性能に関する研究専門委員会会員」に限定させていただきます。

申込締切日：2020年8月20日(木)

問合せ/申込先：◆当専門委員会⇒次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会事務局

田附 宙美 宛 FAX：048-829-7046, E-mail：sf-office@mech.saitama-u.ac.jp

◆超砥粒ホイール研究専門委員会⇒明治大学理工学部

澤野 宏 宛 TEL：044-934-7364, E-mail：sawano@meiji.ac.jp